

『めざせ100万円！ 南陽若者コンペティション』 トライアル活動展開中！

南陽若者コンペティションは、南陽市の未来を作っていく若者達が地域を元気にするまちづくりアイデアを考え、コンペティション（審査会）でそのアイデアを競い合うというものです。20代～30代の若者43人、9チームがエントリーし、学習と実践、交流を通じてまちづくり活動を作り上げていきます

若者
×
実践

地域でトライアル！

コンペティションに参加したチームは、ワークショップでまちづくりの学習をするだけでなく、実際にまちづくり活動を実践する“トライアル活動”にも臨みます。トライアル活動は、企画やその一部を実践することで具体的なデータを収集し、その成果と課題を検証・考察することを目的としています。この結果をコンペティションで提案する企画に反映することで、より具体的で実践的なまちづくり企画へと近づいていくこととなります。



それぞれの企画テーマをもとに、トライアル活動の企画を考え、さらにアドバイザーの先生とともにブラッシュアップを図ります。企画全体のテーマとずれてはいないか、データをとるための指標をどこに定めるのかーなど、様々な

アドバイスを受けながら企画を練り上げていきました。

また実際に活動を行う際は、多くの地域の方の協力やアドバイスも必要となってきます。参加した青年達も地域の方や専門家の意見を取り入れながら、トライアル活動を行いました。



多様
×
企画

各チームのトライアルに注目！

各チームのトライアル活動を簡単にご紹介します。既に活動が終了したチームもありますが、活動継続中のチームを見かけた際はご声援をよろしくお祈いします。

○おはよさま…高齢者サロンなどを訪問し、高齢者世帯の食事の様子を取材す

2018
2/25
Sun

市民公開コンペティション開催！

本コンペティションの”まちづくり大賞”は、審査委員による審査と来場された市民の皆さんの投票によって決まります。皆さんも公開コンペティションにご来場いただき、期待する企画や応援したい青年グループに一票を投じてみませんか？

- 日時：平成30年2月25日（日曜日）
13：00～17：30（開場 12：30）
- 場所：シェルターなんようホール
（南陽市文化会館）小ホール
- 内容：・参加9チームによるプレゼンテーション
・審査（審査委員審査＋来場者投票）
- 詳細：南陽市青年教育推進事業実行委員会事務局
（社会教育課社会教育係）
電話 0238-40-8992



ることで、伝統的な食文化の再認識と高齢者との交流を図る「ばっちゃんのちごはん」を展開中。

○金山若者グループ…ミニ四駆大会やミニ四駆の製作教室を通して、金山地区の賑わいづくりと参加者間の交流機会創出を図る「金山杯ミニ四駆大会」を12月23日に開催。

○キックオフ…菊文化の再興を目的に、南陽市の菊文化が始まったと伝えられる12月3日を記念し、菊を使ったお菓子や飲物の提供や歴史パネルの展示などを行う「菊ノイワイゴト」を12月2日に開催。

○すっかい…SNSによる南陽市の情報発信や、youtubeの番組制作・投稿を通して、南陽市の魅力を発信する「なんようをもっとみでけるずう」プロジェクトを展開中。

○Zu-Zu-Zu…助け合いの地域づくりをめざし、地域の高齢者と若者の交流の場創出を図るソーセージづくり体験会「こしゃってくってお腹も心も満腹会」を12月10日に開催。

○ドレミファ・どーもっす!!!…中高生が気軽に（軽）音楽に親しめる環境づくりをめざして、南陽市文化会館を拠点に中高生限定の「ギター教室」を毎週開催中。

○NEXT50…高校生を対象に、地方でも先進技術を活用した創造体験ができる連続ワークショップを開催。全4回講座で南陽市をPRする「VR動画」を制作した。

○FOCUS…U・Iターン者で構成するグループ「わたこし（わたし南陽にこしてきました）」を組織化。ヨソモノ目線で見つめた南陽市の特徴や、市内のイベントに参加してのモニタリング活動を展開中。

○full house…見える賑わいづくりをめざして、宮内地内の空き地をフリースペースとして活用していく「空き地物語」を企画。看板や椅子をつくるワークショップや空き地を使ったイベントを実施。